みんなでほっこり

いすみ鉄道 新聞

いすみ鉄道の歴史

発行日
H.29.8.16

発行者
西志津小学校
5-2 関佑樂

1 いすみ鉄道になるまで

明治三十二年、房総鉄道が大原まで開通。その後、いすみきどう株式会社が設立されました。そして、国鉄がその会社を買収し、木原線になりました。しかし、木原線をふくむ「日本国有鉄道」が赤字になり、廃止されそうになったため、いすみ鉄道がたん生した。

房総鉄道のきっぷ

木原線

〈図に表す〉

房総鉄道（明32年開通）大原 → いすみきどう会社設立（大10年） → 国が買収。木原線たん生。（昭5年）大多喜間 → 赤字（昭54年） → いすみ鉄道

第3セクターへ…

2 現代のいすみ鉄道

平成三年には国吉駅舎の建替、四年には総元駅舎も建替し、その四年後には列車無線設備も新設するなど、さまざまな進化をとげています。最近では、「花の四季彩ルート化計画」下の写真のために、菜の花の植栽をしたり、ムしミニとコラボするなど、乗客を楽しませる工夫も開発されています。

〈いすみ鉄道には種類があった〉

いすみ鉄道の 楽しさ満載！路線図

大原漁港

大原 → 西大原 → 上総東 → 新田野 → 国吉 → 上総中川 → 城見ヶ丘 → 大多喜 → 小谷松 → 東総元 → 久我原 → 総元 → 西畑 → 上総中野

ここで駅弁を買ったよ。

お城が見える

歴史ある 大多喜城

（大永元年）「真理谷信清」が築く。 → 長ーい歴史

（明治3年）城取りこわす。

（昭和41年）千葉県の史跡に指定

昭和52年 大多喜城分館が設置。

いすみ鉄道の 駅弁

〈私が食べた駅弁〉

★たこ飯
大原漁港で取れたタコを使用。

他にも…

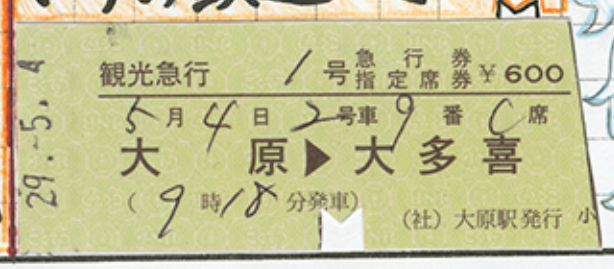
★まかない飯

★幕の内弁当

編集後記

私は、いすみ鉄道の歴史を調べて、この今にいたるまで、さまざまなドラマがあったことにおどろきました。実際に乗ってみて、昔ながらのふんいきに楽しませてもらいました。

いすみ鉄道のきっぷ



ぶ厚いきっぷ

昔のきっぷって、こういうのなんだ。

はさみが入ったきっぷだ！